

阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち



みんな、今日も元気にころぼんど!

12

主な記事

ずっと健康でいられるように.....	2
特認校紹介.....	8
令和4年度会計年度任用職員募集.....	12
住まいや空き家の災害対策を見直してみませんか?.....	17
学校の統・廃合に係る今後の方向性などについて.....	19
年末年始のごみ収集などについて.....	20

2021 No.899

Photo

高之口区
こるぼん体操

【介護を必要とする期間】



平均寿命 健康寿命
80.98 歳 - 72.14 歳 =

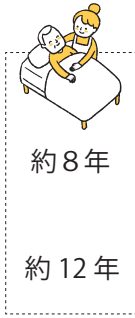
約 8 年



87.14 歳 - 74.79 歳 =

約 12 年

参考：令和 2 年度版厚生労働白書



「いつまでも、住み慣れたわが家で暮らしたい」。介護予防ではいつも耳にする言葉です。
皆さんは「健康」ですか。「要介護」になつてから平均寿命までの年数は、男性で約 8 年、女性で約 12 年です。手助けをしてくれる家族は近くにいるとしても、できる限り手を借りずに健康な生活を送りたいものです。この期間を短くするには自立して健康に生活できる期間「健康寿命」を伸ばす必要がありますが、どうしたら良いか考え、元気なうちから少しずつ自分のペースでできる取り組みを行っていくことが大切です。

ずっと健康でいられるように

気持ちや体の衰えを「年のせいだから」と諦めてはいませんか。

阿久根市では介護が必要になる時期を遅らせることができるようにと、

地域住民主体による『ころばん体操』などの介護予防の取り組みを推進しています。

「まだまだ私は元気だから」…そんなあなたも介護予防について考えてみませんか。



あなたは予防する人？
しない人？

フレイル（虚弱）
になる人

健康な人

寝たきり
になる人

寝たきり
にならない人



市の現状

阿久根市の令和3年3月末現在における65歳以上の人口および割合は、81,533人、41・6%。このうち1781人が要介護認定を受けています。介護サービスの利用料は、1割または2割の自己負担分以外は、40歳以上の方が納める介護保険料と公費で賄われており、介護を必要とする高齢者を社会全体で支える仕組みとなっています。しかし、高齢者の増加に伴い、医療費と同様に介護に要する費用は年々増加しており、令和元年度末では28億円近くになっています。介護サービス利用者一人当たりに換算すると年144万円を要しており、県内19市では低い方から7位となります。少しでも支出を減らせるよう、まだまだ予防の取り組みなどを推進していく必要があります。

コロナ自粛の影響が出てくる

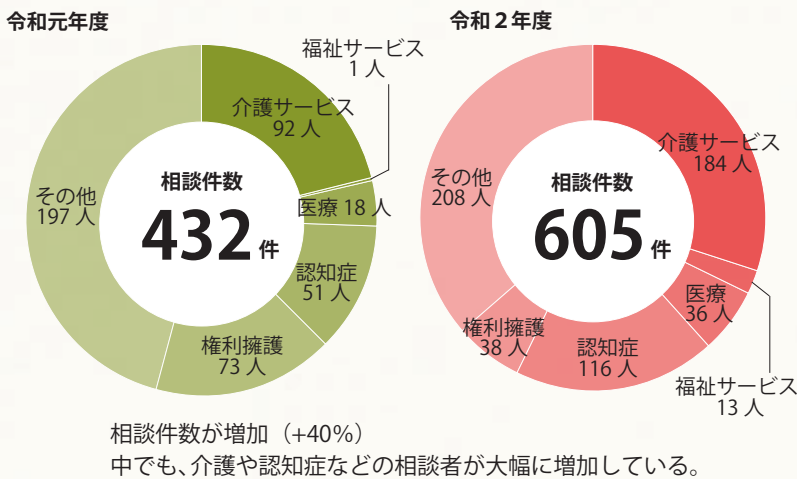
高齢化に加えて懸念されているのが、世界的に流行する新型コロナウイルス感染症の影響です。外出の機会が減り引きこもりがちになったり、

市外に住む家族の行き来も減ったことなどで「孤独」な時間が増えています。「孤独」は肥満よりも健康に悪いともいわれ、要介護へ近づく大きな要因となります。また、長期間のマスク生活により会話も減っています。口の動きが鈍くなると唾液が減り、口臭も起きやすくなります。滑舌が悪く

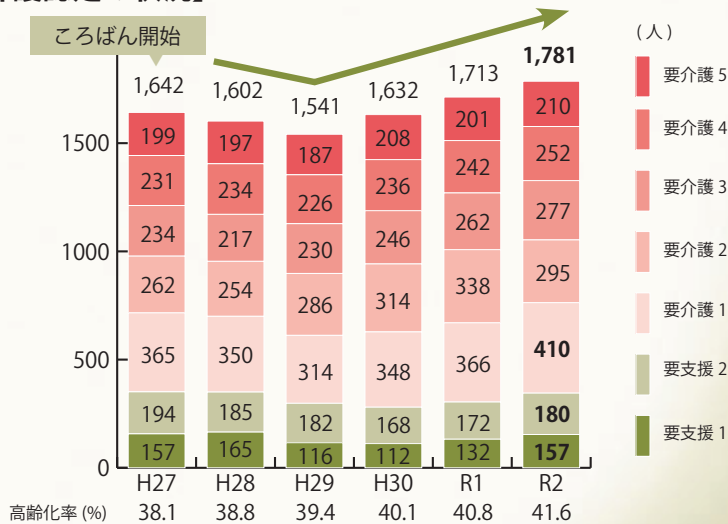
なったり、あごの力も弱くなったリするなどささいな衰えが積み重なることで食生活も悪化し、要介護につながっていきます。

コロナ自粛の影響か...
介護が増加傾向に

【総合相談支援業務の状況】



【介護認定の状況】

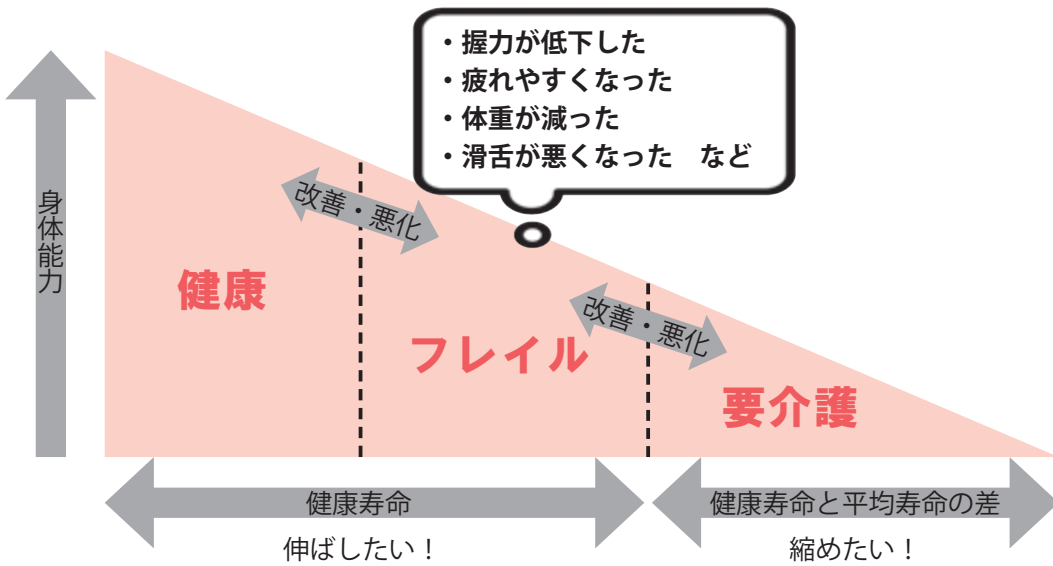


ころばん体操で虚弱から健康へ

フレイル

介護保険申請の主な理由は、骨・関節系疾患や認知症の発症ですが、多くは加齢に伴い体を動かすことが減った、疲れやすくなったなどの心身の虚弱を経て至ります。この健康な状態と介護が必要な状態の間を「フレイル」といい、80歳以上の方の約35%がフレイルの状態にあり、65歳以上の方の約85%がフレイルに「なりかけている」と考えられています。フレイルは早めに生活習慣を改善することで、健康な状態に回復することが期待できます。

- 1 何でもおいしく食べられる
 - 2 好きなことができる(楽に動ける)
 - 3 友人・仲間がいる(外に出掛ける)
- この3つにつながる市・地域の取り組み、自宅で取り組める「筋膜ケア(6ページ参照)」をご紹介します。健康づくりとして、今日から少しずつ始めてみましょう。



定着した「ころばん体操」

阿久根市では、介護予防を模索する中で、高齢者の筋力低下は上肢より下肢に現れることなどに着目。県内で高齢者の体操活動に早くから取り組んでいたいちき串木野市に倣い、介護予防に体操を取り入れることとしました。同市が参考にしていた岡山県津山市から講師を招いて、理論や定着させた手法を学びました。「ころばん体操」と命名し、平成27年度から湯区、高之口区の2カ所でスタートした取り組みは、各地で体操を運営される住民の協力により、現在49カ所(実施地区比率50/77区64・9%)まで広まっています。

令和2年度には本市のころばん体操教室が評価され、鹿児島県で唯一「健康寿命を延ばそう!アワード」の厚生労働省老健局長優良賞(介護予防・高齢者生活支援分野)を受賞。ころばん体操教室の取り組みはこれからも推進していきます。



童謡を歌いながら、ゆっくりと手や足の曲げ伸ばし運動を約1時間行います。交流の場でもあり、見守りの役割もあるといいます。

「家に閉じこもっていると手や足腰が悪くなりますからね。皆さんにも会えるので元気なうちは続けたいです」。高之口区の大石フミエさん(91歳)はころばん体操に参加する理由を笑顔で話します。



筋力アップのため、青色のバンドにおもり(1本200g)を入れて手足につけます。



健康づくりには こんな支援もあります



高齢者元気度アップ ・ポイント事業

65歳以上の方の健康づくりや社会参加活動に対して、地域商品券に交換できるポイントを差し上げています。

ポイントの対象となる活動（例）

- 健診や健康講座
 - ・ころぼん体操
 - ・特定健診、がん検診
 - ・生涯学習講座
- 地域貢献活動（団体活動）
 - ・さわやかクラブ
 - ・高齢者学級
- 各介護保険施設などのボランティア
 - ・施設への慰問活動



※対象となる活動は市が指定したものに限り
ります。

参加方法

- ①社会福祉協議会に申請し、ポイント用の手帳を作成。
 - ②対象活動に参加しポイントをためる。
 - ③10月または翌年3月までに手帳を社会福祉協議会に提出し、商品券への交換を申請。
 - ④商品券交付。（有効期限あり）
- ※この他、グループ活動に対するポイント事業も実施しています。

問 阿久根市社会福祉協議会 ☎ 72-3800



開放感のある番所丘公園でのグラウンドゴルフやウォーキングも健康づくりにはおすすめです。

介護予防複合プログラム 「ひまわり教室」

65歳以上の方を対象とした筋力向上や口腔機能向上、栄養改善指導を行う教室。4カ月間（週1回、全16回）の期間。

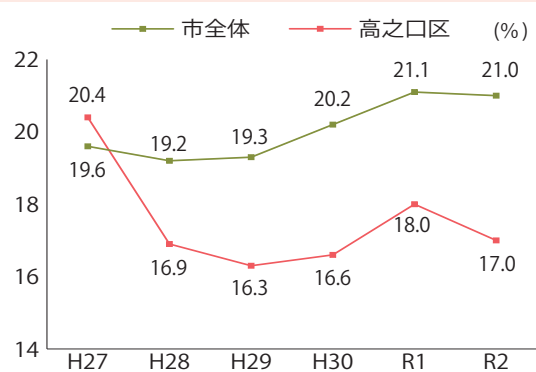
対象者

●後期高齢者保険証の発行時や希望される方を対象に、チェック（項目：運動、口腔、栄養、閉じこもり、物忘れまたはうつ）を行い、該当項目があった方

問 地域包括支援センター ☎ 73-1272



【高之口区の要介護認定率】



高之口区では、ころぼん体操を始めたことで、要介護認定率が市全体よりも低率となっている。

体操に興味のある方やお住まいの地域でも始めてみたいという方は市地域包括支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

問 地域包括支援センター
☎ 73-1272

今日からできる！筋膜ケア

11月10日、「フレイル対策推進事業フォーアアップ研修会」を総合体育館で開催しました。参加者は、各地区でころばん体操の運営をされている協力員の皆さん。フレイルについて振り返るとともに、これまで推進してきたころばん体操やいきいきサロンをさらに充実させるものとして「筋膜ケア運動」の研修を実施しました。

講師で（公財）鹿児島県民総合保健センターの黒木晶子しよこさんは「筋肉を覆っている筋膜をほぐせば、体のしなやかさや機能を取り戻せるだけでなく、脳内では幸せホルモンといわれるセロトニンなどが出やすくなる作用もあります。ご自身を気軽にケアする方法として取り組んでみてください」と話します。

ここでは、自宅で簡単にできる筋膜ケアをご紹介します。

1 顔のメンテナンス



①こめかみを外回し。耳の前を外回し



②耳の前後をV字にさする。



③耳の後ろの筋をほぐす。



④耳の後ろから首筋にそって鎖骨へ優しくなでる。



⑤鎖骨にそって左右にほぐす。



⑤手を肩にのせ、大きく後ろにゆっくり回す。

2 肩こり・腰痛のメンテナンス



①手首から二の腕に向けて腕をさすりあげる。



②脇の下の前、後ろをよくもみほぐす。



③わき腹をよくもみほぐし、筋膜をはがす。



④手首から体にそうようになでる。



入浴後、体が温まった後に
行うこともおすすめです。



注意点

- ✔ 疲れや体に痛みがある場合は、無理に行わないようにしましょう。
- ✔ 回数や順番に決まりはありません。自分のペースで無理せず行いましょう。
- ✔ 実施中、体に痛みを感じたり、体調が悪いと感じたら控えましょう。



3 脚と足首のメンテナンス



①足首をゆらゆら揺らす。



②つま先を上げる、下ろす。



③膝を抱えて回す。
(外・内回し)



④ひざ裏をもみほぐす。



⑤膝の皿回りをほぐす。



⑥足首から付け根へむかってさする。



⑦指の付け根をもみほぐして開く。



⑧甲を広げるようにさする。



⑨足首をしごく。



4 背骨・骨盤のメンテナンス



①仰向けになって、手で反対側の膝に交互にタッチ。



②息を吐きながら下半身を倒し、吸いながら戻す。左右へ。



⑩内くるぶしを下に、外くるぶしは上になでる。

特認校 紹介

特認校で学びませんか 小学校6校・中学校1校

「阿久根市小規模校入学特別認可制度」(特認校制度)は、小規模校ならではの特色ある教育を行うことを目的に、通学区域外の児童生徒の入学・転入学を特別に認める制度です。

入学条件

- ① 市内に保護者・児童生徒が在住し、令和4年4月1日現在で児童生徒が小学1年生から中学3年生までであること。
- ② 1年以上通して通学が可能であること。
- ③ 保護者の責任において通学させること。

申込期限

原則、令和4年1月31日(月)までに学校教育課(☎0996-73-1258)へ電話連絡。その後、申込書を記入。(年度途中の申し込みも可)

※本制度により、指定された学校の学級数が減少するなどある場合は、認められないことがあります。

田代小学校

鶴川内 7257 番地
☎ 0996-79-2001

山村留学生(市外・県外)
も募集しています!

毎年アオバズクが子育てにやってくる自然豊かな本校は「子供たちが喜んで登校、満足して下校する田代小」を目指し、タケノコ掘りや米作りなどの自然を生かした体験活動や、鶴翔高校陸上競技部による陸上教室、盲養護老人ホーム「はすのみ」訪問など、人との交流活動を大切にしています。学習面では、個々の可能性を大いに引き出し、個を大事にした指導を行っています。預かった大切な子供たちの夢や未来を大切にしたい教育の実現を目指します。



尾崎小学校

山下 5916 番地 ☎ 0996-72-2100

笑顔いっぱい 感動いっぱい 一人一人が主人公

～尾崎小学校は次のことを大切にしている学校です～

- ☆ **一人一人が宝物** 個に応じた丁寧な指導、全児童・全職員が一緒によく遊び、一緒によく学ぶ温かい学校
- ☆ **豊かな自然体験** 地引き網、川遊び、ボンタン狩りなど
- ☆ **古きよき伝統を継承** 和太鼓、棒踊り、ちまき作りなど
- ☆ **積極的なICT活用** 全国・外国の児童とのオンライン授業、ボール型ロボットで遊ぶクラブ活動など



西目小学校

西目 1245 番地 ☎ 0996-72-0448

今が旬 伸ばすならここ 西目小

海や山に囲まれた豊かな自然環境の中で、少人数のメリットを最大限に生かし、「負けてたまるか みせろ! 西目っ子魂」を合言葉に児童一人一人に寄り添ったきめ細やかな学習指導を展開しています。また、西目の人・自然・文化・伝統・モノ・コトを生かした豊かな体験活動も大きな特色の一つです。



待ってます みんなが主役 西目小

鶴川内小学校

鶴川内 3380 番地 ☎ 0996-72-0489

鷹首山や高松川などの恵まれた自然環境の中、「自分で考え よりよく行動する子どもを育てる」を学校教育目標にし、子どもたち一人ひとりにきめ細かく、行き届いた指導が行われています。米作り、餅つき、あくまき作り、でんえんコンサート、縄ない、昔遊びなど、地域と連携した体験活動も充実しています。



山下小学校

山下 834 番地 ☎ 0996-72-0062

本校は、令和元年度から特認校としてスタートしました。「元気いっぱい ひとみかがやけ 山下っ子」をキャッチフレーズとして活動しています。少人数学級のよさを生かした指導や、地域の方々に協力をいただきながら行う伝統芸能「山下三尺棒踊り」「昔遊び」「ガネ作り」などの体験活動も魅力です。学校、家庭、地域が一体となって見守り、よく考え、思いやりにあふれ、元気のある子どもたちがすくすく育っています。市街地から車で約5分の場所に立地し、静かで自然豊かな学校です。児童クラブも隣接しています。ぜひ、本校と一緒に学びませんか。



大川小学校

大川 8061 番地
☎ 0996-74-0007

山村留学生(市外・県外)
も募集しています!

川、海、山の恵まれた自然環境の中、自分で「気付き・考え・判断して・行動できる」うこっ子の育成を目指し、学校・家庭・地域の三者でスクラムを組み、子どもたちを育てています。餅米やサツマイモ作り、昔の遊び活動、塩干・ボンタン漬作り体験、「ぬくもりの会」と連携したこいのぼり設置や親子レクリエーションの開催、「あじさい会(保護者による読書グループ)」と連携した読書活動の推進など、地域の特色を生かし、人や自然とのふれあいを通した体験活動を推進しています。



鶴川内中学校

鶴川内 10300 番地 ☎ 0996-72-2101

鶴川内の豊かな自然の中で、小鳥のさえずりや子どもたちの明るい声が聞こえる学校です。少人数のよさを生かした学習や思い出に残る体育大会での鶴中ソーランや文化祭での劇や合唱など、生徒主体となって取り組みます。キャリア教育を軸として、生徒一人一人の人間の成長を育みます。



【問い合わせ・申込先】 学校教育課 ☎ 0996-73-1258



阿久根市市民表彰式を開催

一般篤行、地方自治部門、社会福祉部門、産業経済部門の4部門の功労者を表彰する「令和3年阿久根市市民表彰式」を11月12日、風テラスあくねで開催しました。特別表彰および各功労者表彰について、次のとおりご紹介します。



◎特別表彰 一般篤行部門

▼金子 榮輔さん
(一般財政資金として多額の浄財を寄附)

地方自治部門

▼福留 一誠さん
(黒之浜区長20年。地域振興と市政推進に貢献)

◎功労者表彰 地方自治部門

- ▼今村 一郎さん
(羽田区長10年)
- ▼高原 重一さん
(長谷区長10年)
- ▼園田 義美さん
(大淵川区長10年)
- ▼古賀 正男さん
(瀬之浦上区長10年)
- ▼本 和彦さん
(田代下区長7年)
- ▼松永 正美さん
(山下馬場区長6年)
- ▼大田 修さん
(尻無区長6年)

社会福祉部門

▼長尾 美幸さん
(阿久根市社会福祉協議会評議員17年)

産業経済部門

▼下田 祐二さん
(阿久根市青色申告会理事28年)

2年ぶりの演芸部門開催 第74回阿久根市総合文化祭

11月6・7日、阿久根市内で文化活動を行っている団体や個人が一堂に集まり、日頃の成果を披露する「第74回阿久根市総合文化祭」を風テラスあくねで開催し、1,304人の来場者がありました。

2年ぶりの催しとなった演芸部門は、新型コロナウイルス感染症による練習活動自粛などの影響により、19団体の出演に留まりましたが、出演者からは久しぶりの披露に喜びの声が聞かれました。

展示部門では、園児・小中高生の作品や絵画、写真など1,354作品が展示されました。また、脇本地区出身で福岡市で活躍される新穂文健さんの書道と墨絵を融合した作品も展示し、来場者を魅了していました。



出水市の養鶏場で鳥インフルエンザ発生 古里区に消毒ポイントを設置

11月13日・15日、出水市の2カ所の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、約4万7,200羽が殺処分されました。県は発生農場から半径10km圏内に6カ所の車両消毒ポイントを設置し、そのうち1カ所は本市の古里区に設置されました。

市では市内養鶏農家や鳥類をペットとして飼育されている方を対象に消毒薬を配布し、市有施設駐車場の出入口に消毒用消石灰を散布しました。

また、11月17日～12月7日の間、古里区に設置された消毒ポイントに延べ27人の職員を派遣し、長島町と合同で24時間体制で養鶏関係車両の消毒作業を実施し、感染拡大防止に努めました。

市では今後も引き続き、鳥インフルエンザの感染予防対策の徹底を図るとともに、ウイルスの防疫体制を維持・継続します。



国内において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えられています。

- 鳥インフルエンザの感染が疑われる鶏などの肉や卵が流通することはありません。
- 適切な加熱調理や胃酸によってウイルスは死滅します。
- 鳥とヒトでは細胞表面にあるウイルスの受け皿の形が違います。

—まちづくりはひとづくりから—

西平良将市長の主な活動

11月

阿久根市 市長の活動報告

検索

11月	活動内容
4日	西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会要望活動（福岡市）
7日	第74回市総合文化祭 区長会と市執行部との意見交換会 県建築住宅キャラバン
8日	阿久根市肉牛枝肉共進会表彰式 第2回北薩地域保健医療圏医療構想調整会議（薩摩川内市）
9日	秋季全国火災予防運動早朝訓練
10日	災害対策専門研修「トップフォーラム in 鹿児島」（Web会議） 鳥インフルエンザ防疫連絡会議
11日	地域ケア会議代表者会議 市民表彰式
12日	鳥インフルエンザ防疫対策本部会議
15日	南九州西回り自動車道建設促進大会（東京都）
16日	安全・安心の道づくりを求める全国大会（東京都）

17日	全国市長会社会文教委員会・子ども・子育て検討会議合同会議（web会議） 第2回北薩地域行政懇話会
18日	全国市長会理事・評議員合同会議（Web会議） 第53回全九州高等学校新人ボクシング競技大会 阿久根食肉流通センター取締役会 畜魂祭
19日	第3回原子力安全対策連絡協議会
22日	川内原子力発電所視察（薩摩川内市） 市町村法令外負担金等規制審議会（鹿児島市）
24日	出水地区社会基盤整備促進協議会要望活動（鹿児島市） 鹿児島県消防協会出水支部第2回総会
28日	消防団第2回分団長会
30日	令和3年第4回市議会定例会

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」

考え方とは生きる姿勢そのものであり、プラスからマイナスまであります。人生や仕事の結果を最良のものとするためには、熱意と能力とともに、人間としての正しい考え方を持つことが何より大切です。



阿久根中学校から徒歩5分圏内

市有地を売却します

売却物件

土地の所在：阿久根市波留字川原1584番4
地 目：宅地
面 積：312.39㎡
用途地域等：第一種低層居住専用地域
(建ぺい率：50%、容積率：80%)
最低販売価格：2,361,000円

入札日時・場所

令和4年1月19日(水) 14:15～
阿久根市役所3階 第2会議室
※14時までにお越しください。

現地説明会

令和4年1月5日(水) 10:00～
※参加を希望される方は1月4日(火)までに電話でお申し込みください。

問 財政課 管財係 ☎73-1217



売払要領を必ずお読みください

入札には、各種の条件（入札保証金として入札金額の5%以上の納付など）がありますので、事前に市有財産（土地）売払要領を必ずお読みください。要領など詳しくは、市ホームページ（右記QRコード）をご覧ください。財政課 管財係までお問い合わせください。



令和4年度任用の会計年度任用職員を募集します

◆任用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

◆資格

応募資格などについては、募集要項をご覧ください。募集要項は、市役所・三笠支所・大川出張所で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。

なお、本募集は「障害者の雇用の促進等に関する法律」の趣旨を踏まえて実施します。

応募手続き

書類提出先は各担当課まで。業務内容などの詳細は担当課にお問い合わせください。

(1) 提出書類 申込書1通および作文

※障害者手帳の交付を受けている方はその写し1通

※応募資格に資格要件がある場合、資格を証明する書類の写し（資格取得見込みの場合は、その旨を記載したもの）

(2) 受付期間 12月13日(月)～令和4年1月7日(金)（ただし、土・日、祝日を除く）

◆選考日など 選考日および選考方法については、募集要項をご覧ください。

(次ページに続く)

◆ 募集職種

議 会 事 務 局	連 絡 先	市 民 環 境 課	連 絡 先	教 育 総 務 課	連 絡 先
議 会 事 務 局 事 務	73-1254	市 役 所 窓 口 等 事 務	73-1218	建 築 技 能 業 務 (学 校 修 繕)	73-1257
総 務 課	連 絡 先	市 役 所 窓 口 等 事 務 (マ イ ナ ン バ ー)		学 校 図 書 司 書	
電 話 交 換 ・ 放 送 業 務	73-1212	不 法 投 棄 等 監 視 ・ 指 導 業 務	73-1219	学 校 用 務 員	
庁 舎 ・ 公 用 車 管 理 員		海 岸 清 掃 作 業 ・ 監 視 指 導 員		学 校 教 育 課	連 絡 先
事 務 補 助 (一 般)		事 業 所 ご み 分 別 対 策 推 進 員		英 語 教 育 指 導 助 手	73-1258
事 務 補 助 (障 害 者 枠)		福 祉 課	特 別 支 援 教 育 支 援 員		
市 役 所 庁 舎 警 備 員	73-1210	保 育 士	73-1248	理 科 教 育 支 援 員	72-1051
市 民 相 談 窓 口 事 務		保 育 園 看 護 師		生 涯 学 習 課	
集 落 支 援 員		保 育 園 給 食 調 理 業 務		社 会 教 育 指 導 員	72-1051
交 通 安 全 指 導 業 務		児 童 ・ 母 子 等 福 祉 サ ー ビ ス 事 務	自 主 文 化 事 業 推 進 業 務		
情 報 管 理 事 務	73-1213	家 庭 相 談 員	72-3939	事 務 補 助 (市 民 交 流 セ ン タ ー)	72-1051
企 画 調 整 課	連 絡 先	子 育 て 支 援 係 保 育 士		市 民 交 流 セ ン タ ー 警 備 員	
企 画 調 整 課 事 務	73-1215	障 が い 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 務	73-1240	中 央 公 民 館 鶴 見 分 館 警 備 員	
税 務 課	連 絡 先	生 活 保 護 レ セ プ ト 点 検 事 務	73-1242	脇 本 地 区 公 民 館 警 備 員	
税 務 窓 口 事 務	73-1204	農 政 課	連 絡 先	農 業 委 員 会 事 務 局	連 絡 先
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	連 絡 先	農 作 業 指 導 業 務	73-2191	農 地 利 用 最 適 化 事 務	73-1249
事 務 補 助 (選 挙 管 理 委 員 会)	73-1267	農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー 作 業 員		ス ポ ー ツ 推 進 課	連 絡 先
健 康 増 進 課	連 絡 先	水 産 林 務 課	連 絡 先	体 育 指 導 ・ 施 設 管 理 業 務	73-4649
歯 科 衛 生 士	73-1228	栽 培 漁 業 セ ン タ ー 作 業 員	73-1162	施 設 管 理 補 助	
助 産 師		有 害 鳥 獣 対 策 業 務	73-1165	水 道 課	連 絡 先
訪 問 指 導 業 務 (国 保) (正 看 護 師)	73-1224	森 林 環 境 譲 与 税 事 務		73-1109	水 道 事 業 工 務 補 助 業 務
レ セ プ ト 点 検 事 務		商 工 観 光 課	連 絡 先		水 道 事 業 事 務
介 護 長 寿 課	連 絡 先	消 費 生 活 相 談 員	73-1114	三 笠 支 所	連 絡 先
要 援 護 者 訪 問 相 談 員	73-1241	都 市 建 設 課	連 絡 先	三 笠 支 所 窓 口 事 務	75-0002
介 護 保 険 専 門 指 導 (認 定 訪 問 調 査 員)	73-1229	用 地 事 務	73-1183	大 川 出 張 所 ・ 診 療 所	連 絡 先
介 護 保 険 専 門 指 導 (給 付 点 検 分 析 事 務)		建 築 技 能 業 務 (市 営 住 宅 修 繕)	73-1189	73-1189	大 川 出 張 所 窓 口 事 務
専 門 指 導 (介 護 支 援 専 門 員)	市 営 住 宅 管 理 事 務	大 川 診 療 所 看 護 師			
専 門 指 導 (主 任 介 護 支 援 専 門 員)	73-1272	道 路 作 業 指 導 業 務	73-1192	学 校 給 食 セ ン タ ー	連 絡 先
専 門 指 導 (正 看 護 師 ・ 管 理 栄 養 士)		道 路 維 持 作 業 員		事 務 補 助 (給 食 セ ン タ ー)	72-7081
生 活 支 援 コ ー デ ィ ー タ ー 業 務					



マイナンバーカードの 出張申請を受け付けます

問 市民環境課 住民年金係 ☎73-1218

マイナンバーカードの交付申請を「より身近により便利に」するため、自宅などを訪問して申請を受け付ける出張申請をスタートします。予約が必要となりますので、市役所開庁日（8：30～17：15）に電話または窓口でお申し込みください。訪問日には本人確認書類などの準備が必要です。

◆出張申請開始日 **令和4年1月11日**（火）

対象者

- カードを申請される方3人以上の集まりであること。
- 個人宅など場所は問いませんが、企業の事務所、病院や施設などの場合、申込者が事前に企業などの承諾を受けていただくことが条件となります。

外出が困難な方は

- 自宅や施設などに入所されている方で外出が困難な場合は、1人からでも予約を受け付けますが、親族などの付き添いが必要となります。

出張夜間受け付けもあります

毎月第2・第4木曜日は次の施設で夜間受け付けを行っています。時間はいずれも18：00～19：30

日	場所
第2木曜日	保健センター
第4木曜日	脇本地区公民館

※本人限定です。本人確認書類などが必要です。

令和4・5年度

建設工事などの入札には 入札参加資格審査申請が必要です

問 財政課 管財係 ☎73-1217

市では、建設工事および測量業務などの入札に参加を希望される方を対象に、入札参加資格審査を行います。

申請に必要な書類などの提出がない場合、市が発注する建設工事および測量業務などの入札に参加できなくなりますので、受付期間内に提出ください。

◆対象者

市が発注する建設工事、測量業務、地質調査業務、土木・建築関係建設コンサルタント業務、補償関係コンサルタント業務などの入札に参加を希望する事業者



◆入札参加資格審査の実施

「建設工事入札参加資格審査申請書」「測量業務等入札参加資格審査申請書」に必要な書類など（以下「申請書類等」という。）を添えて提出してください。（申請書類等の詳細および提出方法は、市ホームページに掲載）

◆受付期間

12月13日（月）～**令和4年1月28日**（金）

◆入札参加資格の有効期間

令和4年4月1日～令和6年3月31日まで（2年間）

償却資産の申告はお早めに！

問 税務課 固定資産税係 ☎73-1204

固定資産税の対象となる償却資産の所有者は、資産台帳の登録とその価格決定に必要な事項を毎年、申告することが義務付けられています。

該当される方は、**令和4年1月31日（月）**までに税務課固定資産税係に申告してください。

対象となる償却資産

会社や個人で工場や商店などを経営されている方が、事業のために所有している次のものが該当します。

- ① 構築物 ② 機械・装置 ③ 船舶 ④ 航空機 ⑤ 車両・運搬具 ⑥ 工具、器具および備品

※法人および個人が、事業用に設置した太陽光発電設備は、固定資産税の課税対象となるため、申告が必要です。（低圧かつ10kW未満の住宅等太陽光発電設備は除きます）

12月は「県下一斉国保税滞納整理」強化月間です

問 税務課 滞納整理係 ☎73-1202

県では、毎年12月を「県下一斉国保税滞納整理強化月間」と定め、納税意識を高める取り組みや納税相談などを実施しており、本市では次の取り組みを強化します。

- ① 滞納者に対する催告書の送付、電話催告、納税相談など
- ② 滞納者の預貯金・給与・不動産などの財産調査
- ③ 滞納者の預貯金・給与などの差し押さえ、搜索などの滞納処分

国保税を滞納すると・・・

国保税が未納になっており再三の催告にも応じていただけない場合は、国保税の負担の公平性を確保する観点から、財産の差し押さえなどの滞納処分を行います。国保税は、国保制度を支える貴重な財源ですので、納期内納付へのご理解・ご協力をお願いします。

◆納付が困難な場合は早めにご相談ください

災害、失業、病気などのやむを得ない事情で国保税を納期限までに納めることができない場合は、お早めに税務課へご相談ください。

福祉サービスに関する巡回相談

問 あいわの里相談支援センター ☎75-2401

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。

相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。

「身体やこころに関すること」「家庭や子育てに関すること」「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。

また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

◆日時・場所 令和4年1月20日(木)

10:00～12:00 大川出張所

13:00～15:00 西目地区集会施設

令和3年度個人住民税の税制改正

スイッチOTC薬控除（医療費控除の特例）措置が延長されました

問 税務課 課税係 ☎73-1203

特定一般用医薬品（スイッチOTC医薬品）などを購入した場合に、所得控除を受けることができる制度の適用期間が5年間延長されました。

対象者 次のいずれかを行っている方

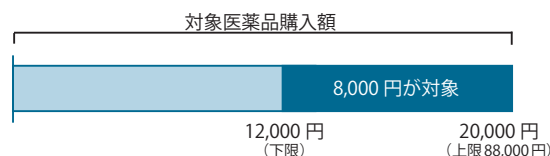
- 特定健康診査 ●予防接種 ●定期健康診断
- 健康診査（人間ドッグなど） ●がん検診

控除額

1年間に購入した対象医薬品の合計額が12,000円を超える場合に、その超える部分の金額が控除額となります。（控除額上限88,000円）

計算例

所得税率20%、住民税率10%の方が、対象医薬品を年間20,000円購入した場合



控除対象額
年間購入額20,000円－下限12,000円＝8,000円

所得税に対する減税
8,000円×所得税20%＝1,600円
翌年度の個人住民税に対する減税
8,000円×個人住民税10%＝800円
⇒合計2,400円の減税

◆適用期間

令和9年度住民税の申告（令和8年分所得税の確定申告）まで

※毎年申告が必要です。

特定一般用医薬品等とは （スイッチOTC医薬品）

一般の方が医師の処方箋なしに、ドラッグストアなどで購入できる医薬品のことです。対象医薬品には識別マークがあります。



セルフメディケーション
税 控除 対象

新型コロナウイルス感染症の影響による各種保険税（料）の減免について

～国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料～

問 税務課 課税係 ☎ 73-1203

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が下がるなどした方に対して、下記の保険税（料）を免除または減額する制度があります。相談・申請は税務課課税係で受け付けています。窓口にお越しいただくか、お電話でご相談ください。

	国民健康保険税 後期高齢者医療保険料	介護保険料
対象者①	新型コロナウイルス感染症により、その属する世帯の主たる生計維持者が死亡し、または重篤な傷病を負った被保険者（世帯）	
対象者②	新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入などの減少が見込まれ、次の条件の全てに該当する被保険者（世帯）	
	ア 事業収入などのいずれかの減少額が前年の当該事業収入などの額の10分の3以上であること。 イ 前年の合計所得金額が1,000万円以下であると。 ウ 減少することが見込まれる事業収入などに係る所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下であること。	ア 事業収入などのいずれかの減少額が前年の当該事業収入などの額の10分の3以上であること。 イ 減少することが見込まれる事業収入などに係る所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下であること。

ミツバチの巣箱を設置されている方は飼育届の提出が必要です

問 北薩地域振興局 農政普及課 ☎ 0996-25-5531

問 農政課 農政管理係 ☎ 73-1142

ミツバチの巣箱を設置されている方は、毎年1月末までに蜜蜂飼育届の提出が必要です。（養蜂振興法）

提出先 提出期限：令和4年1月31日(月)まで

阿久根市農政課または北薩地域振興局農政普及課

※様式の配布も行っています。

留意点

- 翌年も引き続き飼育する場合は、毎年提出が必要です。
- 花粉交配用に使用する時期だけミツバチを飼育される方は届け出不要です。



養蜂に関する情報は
 県ホームページで
 確認ください。



元気に頑張っている高齢者の方 広報あくねに載ってみませんか

問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241

市内在住で元気に頑張っている高齢者を「広報あくね」でご紹介するコーナーを企画しております。

自薦、他薦は問いませんので、ご希望される方はお気軽にご連絡ください。後日、市の職員が本人へ取材させていただきます。

対象者 75歳以上の市内在住で頑張っている方

(例) 地域に花を植栽し続けて5年、幼稚園の子どもたちにクリスマスプレゼント贈呈のボランティアを実施 など

◆申込期限

毎月5日まで（土・日・祝日の場合は翌開庁日）

◆掲載例

- 氏名、年齢、お住いの区
- 元気の秘訣、活動への意気込みなど
- 顔写真



住まいや空き家の災害対策を見直してみませんか？ ～危険空き家解体、住宅耐震改修、がけ地近接住宅移転～



問 都市建設課 建築住宅係 ☎ 73-1189

災害はいつ起こるか分かりません。住まいや空き家について少しでも不安のある方は、お気軽にご相談ください。

危険な空き家の解体撤去工事を行う方に対し補助金を交付しています

強風・地震などによる倒壊、瓦・壁など建物の一部が飛散する恐れのある危険な状態の空き家について、解体撤去工事を行う方に対し、補助金を交付しています。

補助内容 解体費用の1/3を助成

- 補助金上限額30万円
- 解体工事費用が30万円以上の工事に限ります。



木造住宅の耐震診断・耐震改修工事を行う方に対し補助金を交付しています

地震による建物の倒壊を未然に防ぎ、住民の生命を守るため、木造住宅の耐震診断および耐震改修工事を行う方に対し、補助金を交付しています。

補助対象

昭和56年5月31日以前に建築（着工）された木造住宅

◆ 補助内容

補助対象経費	補助限度額
耐震診断	6万円
耐震改修工事	30万9千円

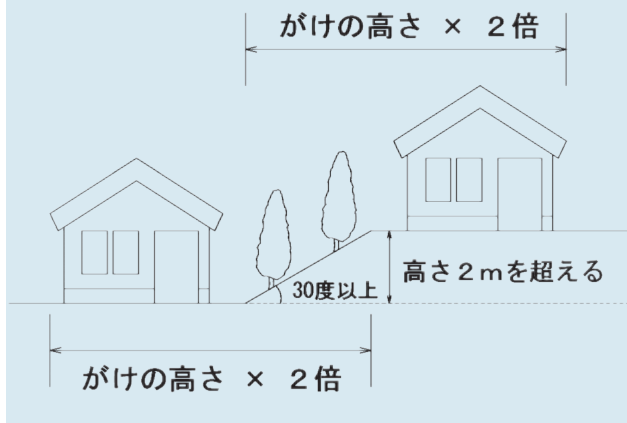
がけに近接した住宅の移転に補助金を交付しています

災害時に住民の生命に危険を及ぼす恐れのある、がけに近接した住宅に住んでいる方が、その住宅を移転しようとする場合、解体費や新しい住宅の取得費用などの借入利子に対し、補助金を交付しています。

補助対象

- がけの高さが2メートルを超え、勾配が30度以上のがけに近接している危険住宅（図参照）
- 昭和46年8月31日以前に建築した住宅

※危険住宅※



◆ 補助内容

補助対象経費	補助限度額	
解体費	97万5千円	
住宅の建設・購入のため、融資を受けた場合の借入金の利子相当額（年利8.5%限度）	住宅建設費	465万円
	土地取得費	206万円
	敷地造成費	60万8千円

※いずれもその他の要件がありますので、あらかじめご相談ください。
※着工前に申請を行い、承認を受ける必要があります。



季節性インフルエンザの予防に努めましょう

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

インフルエンザは、いったん流行が始まると、短期間に多くの人への感染が広がります。例年12月～3月頃に流行しますが、今年の冬も、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が心配されています。インフルエンザの感染予防のための対策は、新型コロナウイルスの感染予防にも有効ですので、次のことに心掛け予防に努めましょう。

<日常から行える感染症予防対策>

感染症の予防には、流水・石けんによる手洗いが一番です！

◆石けんを使ってこまめに手洗い

外出から帰宅後、食事の前など、流水・石けんで30秒以上かけて、しっかり洗いましょう！手に付いたウイルスを洗い流します。手洗いでできない場所では、アルコール製剤での手指消毒も効果があります。

◆マスクの着用

外出時や人と会話をする時などは、マスクを着けましょう！マスクは、相手への飛沫^{ひまつ}感染を防ぐとともに、鼻や喉を乾燥から守ります。

◆適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなります。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保ちましょう。

◆十分な睡眠・休養とバランスのとれた栄養摂取を心掛け、体の免疫力を高めましょう

<予防接種を受けましょう>

予防接種は発症する可能性を減らし、発症しても重い症状になるのを防ぐとされ、ワクチン接種による効果が現れるまで2週間を要するとされています。

※接種費用の助成対象である18歳以下および65歳以上の方については、9月末に予診票を郵送しています。（予防接種を受ける際は、市から届いた予診票が必要です。）

また、上記以外の年齢の方についても、各医療機関で接種できます。（市配布の予診票はありません。）

まだお済みでない方は、ご家族と一緒に早めの接種を心掛けましょう。



<発熱などの症状のある方は、医療機関に電話相談の上、受診をしてください>

◆発熱などの症状がある方は、まず、かかりつけ医や地域の身近な医療機関に電話で相談してください。

◆相談する医療機関に迷う場合には「受診・相談センター」に電話で相談してください。
受診する「診療・検査医療機関」を案内されます。受診する場合は、必ずマスク着用をお願いします。

受診・相談センター（出水保健所）☎ 0996-62-1636

学校の統・廃合に係る今後の方向性などについて

1 学校の統・廃合の進め方について



教育委員会では、本年6月から11月にかけて保護者・地域住民などへの説明・意見交換会を開催しました。保護者・地域住民から出された主な意見は、「現状を維持してほしい」「統・廃合を進めてほしい」の2点です。

これらの意見については、各小学校の保護者、地域住民で異なるとともに、同じ小学校においても保護者と地域住民で異なるといった状況です。

このことから、令和6年4月を目標に、同じ方向で進めていくことは難しいと判断し、次の方針により進めていくこととします。

ア 小学校については、各校の状況などに応じて進めることとします。

イ 保護者と地域住民の意見が「統・廃合を進めてほしい」といった方向で一致している小学校については、令和6年4月、またはそれ以前に統・廃合を進めることとします。

2 第2次学校規模適正化基本方針に対する意見の集約について

12月に保護者・地域住民合同の説明・意見交換会を行います。その後、各地域で話し合っていただき、地域の考えをとりまとめ提出していただきます。

問 教育委員会 教育総務課 ☎73-11257

3 今後のスケジュールなどについて

月日	会議など	主な内容
12月9日 ～22日	保護者・地域住民への合同説明・意見交換会	○説明事項 ・学校の統・廃合の進め方について ・第2次学校規模適正化基本方針に対する意見の集約について ○意見交換
令和4年 3月31日 まで	「第2次学校規模適正化基本方針に対する意見」について地域から教育委員会への提出	

広報あくねに有料広告を掲載しませんか

問 総務課 秘書広報係 ☎73-1208

◆掲載料 (1 枠縦 50mm × 横 85mm、税込み)

2色刷り：5千円 カラー刷り：1万円

◆広告のデザイン

広告原稿は各自で作成してください(ただし、内容によっては修正をお願いする場合があります)。また、掲載位置の指定はできません。

◆申し込みについて

掲載希望月の前月15日までに申請していただき、審査の上、掲載を決定します。

令和4年度

学校給食用物資の納入希望者を募集します

問 学校給食センター ☎72-7081

◆受付期間

令和4年1月5日(水)～1月21日(金)

※申込書(指定願)は学校給食センターにあります。
※スーパーなどの法人組織による大規模の小売店は除きます。





年末年始のごみ収集などについて

月日	家庭ごみの収集	環境センター リサイクルセンター (個人持ち込み)	し尿処理場
12月	27日(月) 燃やせるごみ収集	通常(8:30～16:30)	通常(8:30～16:30)
	28日(火) プラスチック製空き容器・ 生ごみ収集(対象区のみ)	通常(8:30～16:30)	通常(8:30～16:30)
	29日(水) 収集は行いません	特別受け入れ(8:30～16:30)	休み
	30日(木) 燃やせるごみ収集	特別受け入れ(8:30～12:00)	休み
	31日(金) 収集は行いません	休み	休み
1月	1日(土) 収集は行いません	休み	休み
	2日(日) 収集は行いません	休み	休み
	3日(月) 収集は行いません	休み	休み
	4日(火) プラスチック製空き容器・ 生ごみ収集(対象区のみ)	通常(8:30～16:30)	通常(8:30～16:30)
	5日(水) 燃やせないごみ・空き缶・ 廃蛍光管・廃乾電池収集	通常(8:30～16:30)	通常(8:30～16:30)
	6日(木) 燃やせるごみ収集	通常(8:30～16:30)	通常(8:30～16:30)

- 燃やせるごみ収集は、12月31日(金)から1月5日(水)まで行いません。収集日以外は、ごみステーションに出さないでください。
- 生ごみバケツは、12月29日(水)から設置し、1月4日(火)に回収しますのでご利用ください。
- 年末は特に混みますので、ご自宅のくみ取り便槽のくみ取りは余裕をもって事業者へ依頼してください。事業者により休みが異なる場合があります。

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219
北薩広域行政事務組合
・環境センター エネクリン北薩(可燃ごみ) ☎ 68-8853
・リサイクルセンター エコリア北薩(不燃ごみ) ☎ 84-4111

し尿のくみ取り
・有限会社 阿久根清掃社 ☎ 72-0622
・OFFICE K2C さつしん清掃 ☎ 73-1473
・株式会社 ロックス ☎ 73-1311

【第88回】消費生活コーナー 「成年年齢の引き下げ」

民法改正により令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられます。具体的には令和4年4月1日の時点で18歳、19歳に達している方は、その日からいきなり民法上の成年となります。

成年に達すると何が変わるのでしょっか。

成年に達すると保護者の同意を得なくても、自分の意思でさまざまな契約ができるようになります。しかし、契約の知識や経験が少ないことから、消費者トラブルに遭いやすくなるため注意が必要です。

未成年者が契約行為を行う場合には、保護者の同意が必要であり、同意がない場合には、未成年者取消権を行使し契約を取り消すことができますが(状況によっては取り消すことができない場合もあります)、成年に達すると未成年者取消権を行使できなくなります。つまり、契約を結ぶかどうかを決めるのも自分であるなら、契約に対して責任を負うのも自分自身となるということになります。

消費者トラブルに遭わないためには、未成年のうちから契約に関する知識を学び、さまざまなルールを知った上で、その契約が必要かよく検討する力を身につけておくことが重要です。

なお、飲酒や喫煙、ギャンブルなどは、これまで通り二十歳にならないとできませんので注意しましょう。

困ったときには、消費生活センターなどへ相談しましょう。

困った時はご相談を！

阿久根市消費生活センター(商工観光課内)

☎ 73-11114





11月の生ごみ収集量
93,433kg (前月比 +1.8%)

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

12月は 地球温暖化防止月間です

～身近なことから始めてみよう～

環境省では、12月を地球温暖化防止月間と定め地球温暖化防止に向けた普及啓発活動の取り組みとしてCOOL CHOICE(賢い選択)を進めています。地球温暖化を防止するためには、一人一人が普段から地球温暖化対策を意識した行動を選択することが大切です。

工夫して暖房の温度を
低めに設定しましょう！



COOL CHOICE とは



未来の
ために、
いま選ぼう。

CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え、サービスの利用、ライフスタイルの選択(クールビズ・ウォームビズ)」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

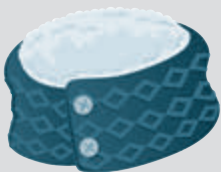
やってみよう！ COOL CHOICE

ウォームビズは、室温20℃程度でも、工夫しながら寒い季節を快適に過ごすライフスタイルのことです。

暖房器具の室温設定を今までより下げることによって二酸化炭素の削減だけでなく、電気代や燃料費の節約にもつながります。

ウォームビズのPOINT

「三つの首」を温める



太い血管がある首、手首、足首を重点的に温めると体全体が温まり、冷え性などの改善にも役立ちます。

ひざ掛けやストールを活用する



寒さを感じたときに小まめな体温調節ができます。

鍋で体も室内も温める



鍋からの湯気による加湿効果で体感温度がさらに上昇します。

温度計・湿度計を近くに置いて室内環境を「見える化」する



無駄な暖房を抑えられるほか、冷えによる体調不良を防ぎます。

里親制度説明会を開催します

子どもが明るく健やかに成長していくためには、温かい家庭で育てることが大切です。子どもの養育に理解と熱意、豊かな愛情をお持ちの方を里親として登録しています。

- ▶日時 1/14(金)
- ▶時間 14:00～17:00
- ▶場所 風テラスあくね 交流室3
- ▶内容

- ①DVDによる紹介
- ②里親制度についての説明
- ③個別相談(希望者のみ)

問 里親支援専門相談員
児童養護施設 川内精舎
☎0996-22-5703
福祉課家庭児童相談室
☎0996-72-3939

いつでもどこでもスマホで申告

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンまたはタブレット(以下「スマホなど」といいます。)でも所得税の確定申告書を作成することができます。また、①「マイナンバーカード」と「マイナンバーカード方式対応のスマホなど」をお持ちの方、②事前に税務署で職員と対面による本人確認を行った後に発行される「IDとパスワード(ID・パスワード方式に対応したもの)」を取得している方は、スマホなどからe-Taxで申告することができます。なお、e-Taxで申告すれば、申告書の控えはPDF形式でスマホなどに保存することができます。詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。
問 出水税務署 ☎0996-62-0200
※自動音声案内に従い「2」を選択

「移動ねんきん相談所」 を開設します

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。相談には川内年金事務所の職員が応じます。利用される方は、市民環境課に事前予約が必要ですので、ご注意ください。予約の際は「氏名」「基礎年金番号」「相談内容」「連絡先」などをお知らせください。

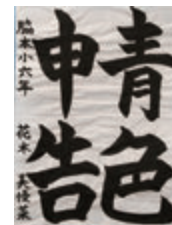
- ▶日時 1/13(木)
- ▶時間 9:30～15:30
- ▶場所 風テラスあくね 交流室5
- ▶持参するもの

印鑑、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

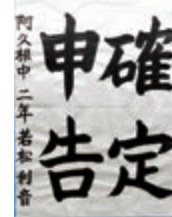
▶予約受付期間
12/23(木)～1/6(木)
問 市民環境課住民年金係
☎0996-73-1218

「税に関する作品」受賞者

国税庁などが開催した「税に関する作品」の受賞者は次のとおりです。



小学生書道の部
出水地区宅建業
務協議会会長賞
脇本小6年
花木美優菜



中学生書道の部
出水地区租税教育
推進協議会優秀賞
阿久根中2年
若松利音



中学生ポスターの部
阿久根商工会議所会頭賞
阿久根中1年
石澤拓也

中学生の「税についての作文」

出水税務署管内青色申告会連合会会長賞
鶴川内中3年 青木椿花南
出水地区酒造協議会会長賞
鶴川内中1年 宮前昶綺夢
鶴川内中3年 山下太一

自衛官募集

募集種目	募集資格	受付期間	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学 校生徒	男子で中卒(見込み含む) 17歳未満	11/1～1/14	1次: 1/22・23 2次: 2/3～6 (いずれか1日を 指定されます。)
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の方(32 歳の方は採用予定月の1日 から起算して3月に達する 日の翌月の末日現在33歳 に達していない方)	年間を通じて 行っておりま す。	受付時にお知らせ します。

問 自衛隊鹿兒島地方協力本部 市民環境課 自衛隊募集相談員
薩摩川内出張所 住民年金係 中面幸人(内田区)
☎0996-22-2401 ☎0996-73-1218 松木博(鳩之浦西区)

有料広告

トラクター・重機
トラック・農機具
見取り無料
どこでも
かかります!

古くても、壊れても、不動車でも
とど
よも
高く買い取る
ことを目指
しています!!

広報紙を見て、ご連絡下さった方へ粗品、
又は買取額10%UP致します。

Tel: 0986-77-9092

農機具高価買取専門店
アヴァンティ
Avanti

古物商許可 第951040015111号
携帯 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町

小学生が地域の語り部に 阿久根語りベジュニア育成講座

市立図書館を運営しているNPO法人ぶれでおが、親子読書活動などの充実を目的に「阿久根語りベジュニア育成講座」を10月24日と11月14日の計2回を初めて開講し、市内小学校から8人の子どもたちが参加しました。

講座内容は読み聞かせを通して阿久根の昔話と文化財を伝えていくもので、初回は鹿児島大学教育学部上谷順三郎教授による講座や、語り部として地域で活動をしている莫祢ゴールド創世塾のメンバーによる光礫の紙芝居が行われました。2回目の講座では八幡神社に赴き、「阿久根七不思議」の1つ「天狗の足跡」の前で、天狗の物語をペープサート（紙人形劇）による読み聞かせを子どもたちが実演し、郷土の言い伝えに触れました。

創世塾の井上悦子さんは「『阿久根のむかしばなし』には100話もの面白い話が記録されていますので、これからも伝えていきたいです」と話しました。



参加した久保聡祐さんは「七不思議の場所にも行けて楽しめました。本が大好きなので、残りの七不思議も読んでみたいです」と話しました。

東日本大震災を風化させない 折多小で福島支援米出発式

11月5日、折多小学校で東日本大震災の被災地である福島県いわき市の錦東小学校へ向け支援米を贈る出発式が行われました。この取り組みは両校の教諭が知人同士であったことから始まった支援で、今年で11年目となります。米は折多地区自然を守る会（会長：田嶋輝男さん）の協力により、児童が田植えや収穫、脱穀を行っているもので、例年3年生が取り組んでいましたが、今年から社会の授業で田植えについて学ぶ5年生に変更。学校では震災を風化させないため、7時間をかけ東日本大震災の映像学習や調べ物学習を行ったということです。

出発式では、震災発生の年に生まれた5年生11人が震災について学んだことを全校児童に向け発表し、前回の支援米に対して錦東小学校から届いたお礼の手紙を紹介しました。



5年の児玉一心さんは「（震災の映像では）波が運んだ家同士がぶつかり合っていてかわいそうでした。お米を食べて元気に過ごしてほしいです」と話しました。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月上旬、市内各小学校で県民週間の取り組みが行われました。県民週間は、県教育委員会が県民一人一人が教育について考える機運を高めるため、毎年保護者や地域住民に学校を開放し、授業参観やで交流活動などを推奨しているものです。



尾崎小学校では全児童6人が地域住民とグランドゴルフで交流。同校を卒業した白肌守さんは「昭和31年の入学時には1年生だけで52人、運動会には出店が来たほどでした」と当時の様子について児童に話しました。



山下小学校では児童が植えた芋でガネ作りや昔遊びを地域住民から学びました。5年の切通心愛さんは「初めてで難しかったけど教えてもらえたおかげでおいしそうにできました」と話しました。



田代小学校では地域住民とグランドゴルフ後に餅つきを実施。保護者の池田貴博さんは「PTAは4戸で餅つきの道具や知識はありません。地域の協力あってこそこの取り組みでした」と地域への感謝を述べました。

体験型観光「阿久根であそぼう！体験マーケット」開催

地域おこし協力隊が企画する体験型観光イベント「体験マーケット」が11月3日、大川中学校跡地で行われ地元住民など250人の参加者で賑わいました。このイベントは市民が仕事や特技を生かした8つの体験を参加者に提供するもので、今年6月の初開催に続く第2弾。今回は新たに、ホワイトリース作りや布バッグにプリントを行うシルクスクリーン、けん玉検定が新たにお目見えしました。スタッフには、イベントの趣旨に賛同する大学生もボランティアとして参加していました。

けん玉検定を楽しんだ岩切^{しゅんた}俊太さんは「帰ったら新しく覚えた技をじいちゃんに見せたいです。また参加してもっと上手になりたいです」と話しました。



市枝肉共進会 (株)マル善が最優秀賞

阿久根市枝肉共進会が11月4日、(株)阿久根食肉流通センターで開催され、農家が丹精込めて育てた19頭の黒毛和牛の肉質など審査し、生産技術を競いました。出品牛18頭が5等級で、そのうち10頭が脂肪交雑（霜降り具合）が最高ランクというハイレベルな共進会の中、最優秀賞には(株)マル善が選ばれました。

最優秀賞 (株)マル善

優秀賞1席 (株)マル善 優秀賞2席 川畑^{しゅんこう}俊孝さん



本格的な舞台に児童が夢中 劇団芸優座

都内を拠点に全国で活動する劇団芸優座の公演『角〜いじめっこ姫の物語〜』が11月8日、風テラスあくねであり、約120人の児童から迫真の演技に驚きの声や笑い声が上がりました。なぜいじめがなくなるのか一わがままで意地悪な姫の冒険を通じ、友達の大切さに気付かされる物語。

公演は県、市教育委員会などが主催。青少年の豊かな人間形成に寄与することを目的に、毎年、小学生を対象に行われているもので、今年は大川小、西目小、山下小、尾崎小の4校の児童が参加しました。



国語で学んだみそ作りを実践 脇本小3年

11月18日、脇本小学校の3年生28人が阿久根市生活研究グループの指導の下、みそ作りを体験しました。この体験は国語の教科書に掲載される『すがたを変える大豆』の学習に因んだもの。研究グループ会長の京田さんのお孫さんが3年生の時に、学校側からみそ作りの講師を依頼したことがきっかけとなり11年続く行事となっています。

生徒たちが大豆をつぶして麴、丸麦、塩を混ぜ合わせたみそ24kgは来年2月まで保管し、阿久根産の煮干しやタケノコを用いてみそ汁を作る予定ということです。跡上^{なほ}和桜さんは「国語の授業で作り方は分かっていたけど混ぜ方が難しかったです。みそ汁も楽しみです」と話しました。



親子でeネットの安心講座 鶴川内小学校

11月19日、鶴川内小学校で全児童18人と保護者がインターネットなどの正しい使い方について学びました。

同校の川野校長は保護者の悩みを基に手作りの紙芝居を披露。ゲームの時間確保のために習い事を辞めたいという生徒。一方で保護者自身も食事中に携帯を操作し、会話がないうちについてどう思いますかと問題提起しました。また、講話ではクイズ形式でタブレットなどの情報端末との適切な付き合い方を学んだり、文字だけのコミュニケーションでは相手を傷つけたりすることがあることを学びました。保護者からは子どもだけでなく、親自身も情報端末などの適切な使い方に取り組みなければならないと声がありました。



5年の吉野まりさんは「ゲームの時間などルールは決めているけど守れていないこともあるので気を付けたいです」と話しました。

「おしごとがんばってね」 市内事業所に感謝の言葉 あくね園

11月23日の「勤労感謝の日」を前に、認定こども園あくね園の園児28人が19日、市役所など市内7事業所を訪問し、激励しました。園児たちは歌と振り付けを披露し、クレヨンの絵と折り紙で飾りつけたカレンダーをプレゼントしました。かわいらしい応援に職員らは頬を緩ませていました。



阿久根を代表する柑橘 加温大將季はさみ入れ式

11月22日、桐野上区のビニールハウスで鹿児島いずみ農業協同組合の加温大將季のはさみ入れ式が行われ、生産者や行政関係者など約60人が出席しました。

加温大將季は阿久根市、出水市、長島町の31戸約7haで栽培されています。はさみ入れ式を行った園主の西田学^{まなぶ}さんは「雨の影響が心配でしたが、糖度、酸ともに平年並みに仕上がっています」と今年の成果を期待しています。

加温大將季は贈答品用として東京や大阪に出荷され、25日に行われた鹿児島市中央卸売市場での初売りでは8玉3万円で購入されました。



まちのみんなでイルミネーション設置 大丸公園で1月15日まで

12月1日、大丸公園でクリスマスシーズンを彩るイルミネーションの点灯式が行われ、普段と違う鮮やかな雰囲気になりました。主催したのは飲食店主などを中心とする楽しまNight実行委員会で、イルミネーションは呼び掛けに賛同した10団体がそれぞれアイデアを凝^ならして製作しています。楽しまNight実行委員長^なの森永直也さんは「阿久根を元気にしたいという多くの皆様のご協力に本当に感謝しています。感激のあまり試験点灯の時点で涙が出そうでした」と話しました。

12月23日～25日には同実行委員会により、飲食店18店舗でほろよい街歩きイベントも開催されるということです。



令和3年度飛翔祭

心 は一つ!! ~笑い感動の二刀流を~。今年度の飛翔祭は、このテーマのもと11月15日(月)に開催されました。展示・ステージ・模擬店の各部門に分かれ、各学級・部活動・委員会・有志による工夫を凝らした作品の発表がありました。新型コロナウイルス感染症対策として、本校生徒と職員のみによる開催とし、例年のような農産物販売会の同時開催は行いませんでした。また、ステージ発表は事前収録した映像を校内7会場に分かれて鑑賞する形で実施されました。限られた条件下での実施でしたが、各学級一致団結して創り上げたステージ発表や展示作品は見応えがあり、さまざまな遊びを提供する模擬店も生徒たちの笑顔があふれ大いに盛り上がりました。生徒からは「みんな楽しそうにしていたので良かった」「クラスの親睦を深めることができ、思い出に残る楽しい飛翔祭になった」という声が聞かれました。「心を一つに笑い感動を共有する」というテーマが実現できた飛翔祭でした。



進路ガイダンス

11 月18日(木)、職業理解のための進路ガイダンスが開催され、県内外から大学・専門学校19校と県内企業2社が来校し、1・2年生に対して体験型講座が実施されました。当日は新型コロナウイルス対策として校内の各教室に分散して密を避ける形での実施となりましたが、通常の学校説明とはひと味違ったユニークな講座が展開されていました。「建築・測量」の分野を受講した2年2組の西牟田晴さん(阿久根中出身)は、「 Pastaとマ

シユマロを使ってなるべく高い塔を作るという課題にチャレンジしました。軽さと強さを兼ね備えた構造を考えるのは難しかったですが、Pastaを折ったりマシユマロに刺したりしながら楽しく建築を学びました」と語ってくれました。1・2年生の皆さんにはこの経験を将来の進路選択に生かしてもらいたいと思います。



2年生が企業・農家・官公庁など46カ所でインターンシップを実施!

2 年生81人が阿久根市内外の企業や農家、官公庁など46カ所に分かれて実習を行いました(総合学科は10月25日(月)~10月27日(水)、農業科学科・食品技術科は10月25日(月)~10月29日(金)に実施)。パン工房パパンで実習した食品技術科2年の境田真琴さん(米ノ津中出身)は、「今回のインターンシップで、パンの製造や接客などの仕事を体験することができました。最初は上手くできなかったけれど、従業員の方が丁寧に教えてくださり、普段学べないようなことをたくさん学ぶことができました。また、従業員の方がお客さま一人一人に対して笑顔で接客をしている姿が、とても印象的でした。インターンシップで学んだ事を将来に生かしていきたいです」と語り、受け入れてくださった事業所の方々に感謝していました。今回の経験を将来の進路選択に生かしていただけることを期待します。お世話になった事業所や指導して下さった方々、本当にありがとうございました。



阿久根の「魅見どこい」 「味美」

Vol. 5 農園ガーデン空

自然に囲まれた癒しの空間で、心からリフレッシュ

庭園の散策やカフェでの休憩、野菜や果物の収穫体験やお買い物など、最大限に自然を満喫できる「農園ガーデン空」。訪れた人が植物と触れ合い、ゆったり過ごせる仕掛けがたっぷり詰まった癒しの空間を取材しました。



若手市職員が、阿久根市内にあるさまざまな「みどころ」を紹介します。

第5回は農園ガーデン空です。

担当 福永、洲崎



特別な

いちご狩り体験を

毎日の中で、自然に囲まれてのんびりと過ごす時間は取れていますか？

散策や農作物の収穫体験などが楽しめる「農園ガーデン空」では、訪れた人が思い思いに自然と触れ合い、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

この冬、特におすすめしたいのはいちご狩り体験。いちごは春の果物というイメージがありますが、実は12月から1月にかけた寒い時期のいちごが一年で最も甘く、味が濃いとわれています。

農園長の野村雄介さんがおすすする「ツウ」な楽しみ方は「平日のいちご狩り」。休日ほど混雑していないため、大きくて甘いいちごを自分のペースでじっくりと収穫できます。阿久根に住んでいるからこそそのちよっぴり贅沢な楽しみ方。そんな特別な体験が毎日楽しく過ごすス・パイスになるでしょう。



日々の喧騒を忘れて…



テラスカフェ空ではカフェやおいしいスイーツも楽しめます。

農園ガーデン空の情報はこちらから



〒 899-1602
鹿児島県阿久根市多田 454-2
TEL. 0996-73-3685
[駐車場 70 台※無料]

写真募集

「阿久根のみどこい」では、夕日の写真を募集します。詳しくは 29 ページをご覧ください。

日常生活から一時的に離れ、心と身体のパランスを整える「リトリート」という過ごし方を、この農園ガーデン空では存分に体験することが出来ます。

野村さんは「スマホやパソコンから離れて、自然の中のびのびと過ごす数時間をこの場所で体験してほしい」と話します。農園ガーデン空を「人が集まる空間」とするべく、10年計画としてスタートした野村さんたちの取り組みはまだまだスタート地点なのだとか。進化し続ける癒しの空間にはこれからも要注目！

草木がそよぐ音や、色とりどりの花々の香りを感じながら、農園ガーデン空で癒しの時間を堪能しませんか？

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

渡り来しいのち称へむ鶴の群れ
秋の夜天をこもこもに啼く

有田イチエ

バス停に秋を装ふ人の列
いまだマスクをはずす事無く

谷口久美子

香り咲く金木犀に遠き日の
熱き想ひが呼び起こさるる

飛松保子

いただきし新米を炊き子ら待ちぬ
帰りし後の夕ぐれ寒し

野村克枝

俳句（阿久根俳句会）

落葉踏む音のやさしき狭の里

川畑京子

絵具では出せぬ色合柿落葉

下菌沙津

落葉舞ふ手押し車の後先に

弓木野良子

足音の主は悪友散る紅葉

渡辺久治

薩摩狂句（阿ん文旦会）

題「看病」

子分限者 タッグを組んだ 婆ん看病

宮原若女

頑固爺ん 看病い叱るてん 涙女房

【唱】よかったな！感謝感謝の婆じゃんが

【唱】逝つときや 有難ち言やんど

木原音舞

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607

🕒 9:00 ~ 19:00

📅 休 原則月曜日

お知らせ

<1月の行事>

8日（土）バンビ教室

22日（土）映画会

・<年末年始休館のお知らせ>

・市立図書館は12月29日（水）～1月3日（月）まで休館となります。

・本の返却は休館明けにお願いします。

新刊『ものがたりの賊』真藤 順丈（著）



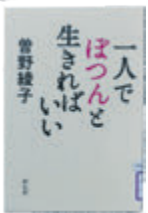
1923年、大震災による被害で帝都は壊滅状態。さらに陸軍は胡乱な動きを見せ、致死の感染症も忍び寄る。そんな東京を救うため集められたのは、日本文学が生んだ名キャラクターたち!?

新刊『御坊日々』畠中 恵（著）



明治20年、東京浅草の東春寺は、相場師も兼ねる僧侶・冬伯と弟子の玄泉が切り盛りしている。経営不振に悩む料理屋の女将・お咲が寺を訪れ、店に“幽霊”が現れたというが…。

新刊『一人でぽつんと生きればよい』曾野 綾子（著）



私は生き方が無様だ。でも、それでいいのだ。90歳を迎えた著者が、人間の本質を軽やかに描いたエッセイ集。「夫のへそくり」「道具の愉しみ」など全21編を収録。

新刊『りりかさんのぬいぐるみ診療所』かの ゆうこ（作）北見 葉胡（絵）



美しい高原の中にある、りりかぬいぐるみ診療所。ぬいぐるみが大好きなりりかさんが、壊れたぬいぐるみを、まるで生きているようないきいきとした姿に直してくれます。そんなりりかさんには、誰も知らないひみつがあって…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

読者のお便り紹介

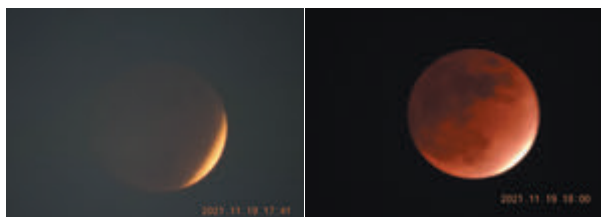
阿っくん

きいてよ!



コーナー

11月19日、ほぼ皆既月食は140年ぶり



日本では140年ぶりとなる“ほぼ皆既”となる部分月食が11月19日、全国で夕方から宵にかけて確認されました。写真を投稿してくださったのは須賀良博さん。月の位置が低く、山下の自宅からは見えなかったため、赤瀬川から撮影されたということです。来年11月の皆既月食も楽しみにされているということでした。

(撮影機材：Nikon COOLPIX B700)

今月の題字

阿久根

大川小学校6年

(左から)

岩崎羽耶さん
若松太郎さん



私たちの大川小は川、山、海に囲まれた緑あふれる学校です。最近、昼休みはドッチビーをしています。男子6人对女子15人でして、男子が勝ったり、女子が勝ったりして、何回やってもぜんぜんあきません。全校児童21人の元気な声がいつも聞こえます。

阿久根の魅力を再発見!

阿久根の



どこい

夕日の写真を募集します。

阿久根のみどこいでは、広報あくね3月号で「阿久根の夕日」の特集を予定しています。そこで、皆さんから阿久根で撮影した思い出の夕陽の写真を募集します。

下記メールに必要事項を記入し、令和4年1月末までに写真を添付してお送りください。



hishokoho@city.akune.kagoshima.jp

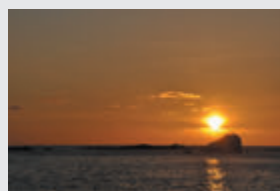
◇必要事項

お名前(ペンネーム可)、連絡先、撮影時期・場所、思い出コメント(30文字以内)

◇留意事項

形式：JPEG 容量：10メガまで

応募いただいた作品の中から編集委員会による選定の上、掲載を決定します。紙面の都合などで掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。



取り組んだ2作品のモニタメントから、今回は10作品となつて公園を鮮やかに照らしています。夜の買い物や外食などで近くまでお立ち寄りの際には、クリスマスの雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。(猿楽)



師走となり、日が落ちるのもずいぶん早くなりました。先日は、大丸公園のイルミネーション点灯式にお邪魔しました。昨年初めて



1月18日(火)発行予定です。

人のうごき(11月30日現在)

前月比

人	口	19,347人(-37)
男		9,173人(-15)
女		10,174人(-22)
世帯数		9,920世帯(-7)
●出生	5人/●死亡	29人
●転入	23人/●転出	36人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

阿久根市産業祭

生鮮食品や特産品など、あくね自慢の味どこいを販売します！

▶ 開催日時 **12月18日(土)～19日(日)**
両日ともに9:00～15:00

▶ 会場 阿久根総合運動公園内 **多目的雨天屋内運動場**

※新型コロナウイルス感染防止対策として、飲食コーナーの設置、ステージイベントなどは行いません。

※会場内での飲食はできません。

☎ 産業祭実行委員会事務局 (市役所商工観光課内) ☎ 73-1114



ご来場の際は、体調管理、マスクの着用など感染防止対策へのご協力をお願いします。

アクネ大使ミュージックフェスティバル

市のイメージアップなどに貢献していただいている阿久根ゆかりのアクネ大使の皆さんが一堂に会し、ジャンルを超えて、待望のコンサートを行います。

▶ 開催日時 **令和4年1月23日(日)** 開場 13:00 開演 14:00

▶ 会場 風テラスあくね ホール

▶ 料金 一般・高校 500円、中学生以下 無料

▶ チケット販売所

風テラスあくね、市役所市民相談室、市立図書館、ブックセンター書林、にぎわい交流館あくね駅、富浜書店

☎ 生涯学習課 ☎ 72-1051

阿久根を愛する音楽家たちによる、ジャンルを超えた1日かぎりのコンサート

アクネ大使ミュージックフェスティバル

2022/1/23 (日) 開場 13:00 / 開演 14:00

風テラスあくね 阿久根市民会館

入場料 (主催自由) 一般・高校生 500円、中学生以下無料

チケット情報: 風テラスあくね、市役所市民相談室、市立図書館、ブックセンター書林、にぎわい交流館あくね駅、富浜書店

アーティスト: 黒瀬杜氏 (ギター), 黒瀬杜氏 (ボーカル), 黒瀬杜氏 (ドラム), 黒瀬杜氏 (キーボード), 黒瀬杜氏 (パーカッション)

有料広告

二人の匠の出会いが
新たな風となり
あくねの光となる

書: 新穂文健
阿久根市出身
NIIBO FUMITAKE

造: 杜氏 弓場 裕
阿久根市出身
YUMIBA YUTAKA

阿久根焼酎
商品名「あくねの光」 内容量 900ml / 1800ml
鹿児島酒造(株)黒瀬杜氏伝承蔵 TEL 0996(72)0585

AKUNE NO HIKARI

※お酒は20歳になってから、適量を。

安心のiPhone修理専門店! iPhone 買い取り強化中!

安心の登録査定員 鑑定法 #000030 鑑定機 #000030 鑑定機 #000030
鹿児島公安委員会 許可 #061150040256#

Case 01 画面が割れた! → フロントパネル交換

Case 02 電池がすぐ切れる! → バッテリー交換

即日修理! 最短15分~

高品質パーツ 使用 安心の修理実績 口コミ評価

モバイル修理.jp 0120-905-508
鹿児島県出水市下輪町514 営業時間 10:00-18:00 定休日 不定
出水店 https://mobile-shuri.jp/sumi

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24 初回の相談料は1時間まで無料です

0996-79-3535

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。